



1. 学科課程

学科専門教育科目

履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
		1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
		前通後	前通後	前通後	前通後		
福祉臨床基礎科目	6701 福祉臨床入門	②				栗山 隆輔	
	6705 福祉臨床基礎実習	②				畠亮輔	
	6623 子ども発達論	②				西田 充潔	
	6621 成人期発達論		②	②		横山 積穂	
	6622 高齢期発達論			②		畠亮輔	
	6707 障害学	2				田中 耕一郎	集中講義 隔年開講 2021年度開講
	6708 ジェンダー・スタディーズ		2			中澤香織	
	6734 差別論		2			横山 積穂	2022年度以降開講せず
	6008 社会福祉発達史	2				江連 崇理	集中講義 隔年開講 2021年度開講
	6711 福祉臨床研究法A I			②		畠亮輔	
福祉臨床専門科目	6768 福祉臨床研究法B I			②		西田 充潔	
	6529 相談援助実践論		2			吉田 竜平	
	6540 相談援助入門実習(B)			1		西田 充潔	
	6651 福祉臨床基礎演習		②			横山 積穂	
	成人期福祉論	2					2021年度以降開講せず
	障害行動論 I	2					2020年度以降開講せず
	障害行動論 II	2					2020年度以降開講せず
	6744 施設ソーシャルワーク論			2		畠亮輔	
	6624 地域ソーシャルワーク論			2		池田 雅子	
	6625 子ども家庭ソーシャルワーク論			2		大畠 和子	
福祉臨床実践科目	6626 障害者ソーシャルワーク論			2		光増 昌久	
	6627 高齢者ソーシャルワーク論			2		大友 芳恵	
	6628 保健医療ソーシャルワーク論			2		不動 宏平	
	6773 リハビリテーション論 I			2		下倉 賢士	
	リハビリテーション論 II					松原 俊輔	
	ケアマネジメント実践論					八田 達夫	
	ケアマネジメント技術演習					高橋 光彦	
	福祉臨床研究法A II						2021年度以降開講せず
	福祉臨床研究法B II						2021年度開講せず
	6007 公衆衛生	2					2021年度開講せず
開拓科目	療法論 I						2021年度開講せず
	6632 療法論 II						隔年開講 2021年度開講せず
	6661 福祉臨床専門演習						隔年開講 2021年度開講
	6662						
	6663						
	6664						
	6665						
	6666						
	6667						
	6668						
6669	6782 福祉臨床応用実習						

履修コード	授業科目(クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
		1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
		前通後	前通後	前通後	前通後		
福祉臨床展開科目	6785 卒業論文				⑥	横山穂	
	6786				⑥	池田雅子	
	6787				⑥	田中耕一郎	前期：田中 後期：畠、大友
	6788				⑥	畠亮輔	
	6789				⑥	大友秀治	
	6791				⑥	栗山隆	
	6792				⑥	中村和彦	
	6793				⑥	西田充潔	
	6794				⑥	永井順子	
						畠亮輔	
社会会員福祉士専門科目	6515 心理学理論と心理的支援 (A)	2				佐藤祐基	
	6516 (B)	2				佐藤祐基	
	6517 社会理論と社会システム	2				水川喜文	遠隔講義 (nfu.jp)
	6521 医学知識 I		2	2		田辺等	
	6523 医学知識 II					田辺等	
	6004 社会福祉概説	4				佐橋克彦	
	6022 ソーシャルワーク論 I	2				栗山隆	遠隔講義 (nfu.jp)
	6023 ソーシャルワーク論 II	2				大友秀治	遠隔講義 (nfu.jp)
	6067 ソーシャルワーク方法論 I	2				横山穂	遠隔講義 (nfu.jp)
	6068 ソーシャルワーク方法論 II		2	2		横山穂	遠隔講義 (nfu.jp)
	6598 ソーシャルワーク実践理論 I			2		中村和彦	
	6599 ソーシャルワーク実践理論 II			2		大友秀治	
	6525 高齢者福祉論	2				伊藤恵里子	
	6028 介護概論		2	2		畠亮輔	
	6034 障害者福祉論	2				八巻貴穂	
	6527 児童・家庭福祉論	2				田中耕一郎	遠隔講義 (nfu.jp)
	6039 地域福祉論 (B)	2				栗山隆	
	6025 コミュニティワーク論 (B)		2			池田雅子	
	6745 医療福祉論	2				池田雅子	
	6597 社会福祉管理運営論			2		巻康弘	
	6748 司法福祉論			2		神内秀之介	
	6026 社会福祉調査論 (福祉士)	2				新堂有亮	
	6590 福祉行政財政と福祉計画		2			中田知生	
専門科目	6591 社会保障論 I	2				安部雅仁	
	6593 社会保障論 II (A)	2				佐橋克彦	
	6594 (B)	2				伊藤新一郎	
	6029 公的扶助論	2				安部雅仁	
	6595 労災と就労支援		2			松岡是伸	集中講義
	6596 権利擁護と成年後見制度	2				鎮目真人	
	6531 相談援助演習 I (A)		3			松岡是伸	
	6532 (B)	3				林健太郎	集中講義
	6533 (C)	3				林健太郎	集中講義
	6534 (D)	3				岡田直人	履修者制限あり 岡田直人コーディネーター
科目	6535 (E)	3				山下浩紀	
	6536 (F)	3				高野和美	
	3537 (G)	3				高松浦智和	
	6541 相談援助演習 II (A)		2			横山穂	
	6542 (B)	2				栗山隆	履修者制限あり 栗山隆コーディネーター
	6543 (C)	2				神部雅子	
	6544 (D)	2				高松浦智和	
	6545 (E)	2				寺田香	
	6546 (F)	2				神部雅子	
	6547 (G)	2				丸山正三	

△	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
社会福祉専門科目	6551	相談援助実習指導 I (A) (B) (C) (D) (E) (F)		2			伊藤 新一郎 吉田 竜平 西田 充潔 鈴木 道代 大友 秀治 松井 祐子	履修者制限あり 西田充潔コーディネーター
	6561	相談援助実習指導 II (A)		2			伊藤 新一郎	履修者制限あり 栗山隆・池田雅子コーディネーター
	6562	(B)		2			松岡 是伸	
	6563	(C)		2			畠 亮輔	
	6564	(D)		2			池田 雅子	
	6565	(E)		2			栗山 隆	
	6566	(F)		2			西田 充潔	
	6567	(G)		2			吉田 竜平	
	6571	相談援助実習指導 III (A)		2			伊藤 新一郎	履修者制限あり 栗山隆・池田雅子コーディネーター
	6572	(B)		2			松岡 是伸	
精神保健福祉専門科目	6573	(C)		2			畠 亮輔	
	6574	(D)		2			池田 雅子	
	6575	(E)		2			栗山 隆	
	6576	(F)		2			西田 充潔	
	6577	(G)		2			吉田 竜平	
	6581	相談援助実習		6			栗山 隆 池田 雅子 伊藤 新一郎	履修者制限あり
	6601	精神疾患とその治療 I		2			田辺 等	
	6602	精神疾患とその治療 II		2			田辺 等	
	6603	精神保健の課題と支援 I		2			田辺 等	
	6604	精神保健の課題と支援 II		2			松本 真由美	
精神保健福祉専門科目	6605	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)		2			中村 和彦	
	6606	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I		2			伊藤 恵里子	
	6607	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 II		2			橋本 達志	
	6608	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 III		2			中村 和彦	
	6609	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 IV		2			伊藤 恵里子	
	6611	精神保健福祉に関する制度とサービス I		2			橋本 達志	
	6612	精神保健福祉に関する制度とサービス II		2			田辺 等	
	6613	精神障害者の生活支援システム		2			池田 望	
	6614	精神保健福祉援助演習(専門) I (A)		1			望月 和代	
	6635	(B)		1			永井 順子	
精神保健福祉援助演習(専門)	6615	精神保健福祉援助演習(専門) II (A)		1			大友 秀治	
	6636	(B)		1			望月 和代	
	6616	精神保健福祉援助実習指導 I (A)		2			高野 和美	
	6637	(B)		2			永井 順子	
	6617	精神保健福祉援助実習指導 II (A)		4			高野 和美	
	6638	(B)		4			永井 順子	
	6618	精神保健福祉援助実習		7			望月 和代	
	6747	スクールソーシャルワーク論		2			大友 秀治	
	6797	スクールソーシャルワーク演習		1			大友 秀治	
	6798	スクールソーシャルワーク実習指導		1			大友 秀治	
	6799	スクールソーシャルワーク実習		2			大友 秀治	

履修コード	授業科目(クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
		1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
		前通後	前通後	前通後	前通後		
教 育	6411 障害児教育論		2	2		渡辺泰行	
	6412 知的障害者の病理保健					西野昭子	
	6065 知的障害者の心理(A)	2				牧田浩一	
	6066 (B)	2	2			播磨正一	
	6414 肢体不自由者の病理保健		2			古川章子	
	6413 肢体不自由者の心理	2				播磨正一	
	6416 病弱者の病理保健			2		田辺等	
	6415 病弱者の心理		2			渡辺泰行	
	6417 知的障害教育方法論 I	2				西田充潔	
	6418 知的障害教育方法論 II		2			播磨正一	
臨 床	6419 肢体不自由教育方法論		2			播磨正一	
	6421 病弱教育方法論	2				渡辺泰行	
	6423 視覚障害教育論			2		伊藤政勝	
	6424 聴覚障害教育論			2		佐藤靖典	
	6425 重複障害・LD等教育論	2				田実正潔	
	6426 障害児教育実習			3		播磨正一	
	2191 日本国史(文社部)		4			篠崎敦史	
	6402 世界史 I (文社部)	4				富田淳一	
	3138 世界史 II	4				中村一浩	2022年度以降開講せず
	3140 地理学(B)	4				塩崎大輔	2022年度以降開講せず
専 門	3141 地誌概説		4			塩崎大輔	
	3142 自然地理学(C)	4				菊地達夫	2022年度以降開講せず
	2401 経済学入門(文社部)	2				渡邊悌二	前期集中講義
	3091 國際経済学		4			小松知春	
	3127 國際政治学(B)		4			竹野内真樹	
	3147 現代政治学			2		萱野智篤	2022年度以降開講せず
	5641 憲法 I [人権]		4			萱野智篤	
	3143 宗教学(A)	2				岩本一郎	
	3144 宗教学(B)		2			堀雅彦	
	3106 社会思想史(B)		4			堀雅彦	
科 目						楠木敦	2022年度以降開講せず

注) 前期集中講義と後期通常講義の両方の履修が必要。なお、履修登録上限単位数に含まれる。

} 注) を参照



2. 卒業に必要な単位

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学と人間、自然・科学技術・人間、社会と人間、地域と文化、宗教と文化、演習科目、総合講義、キャリア教育関連科目、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学と人間
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・科学技術・人間
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会と人間
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と文化
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) 宗教と文化
キリスト教文化及び諸宗教文化の各分野から1科目2単位、計2科目4単位以上を修得すること。
- (7) 演習科目
修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 総合講義
修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (9) キャリア教育関連科目
キャリア教育の分野からは、職業と人生Ⅱのみ履修することができる。日本語科目分野から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目分野から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位をあわせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。また、情報活用ⅠとⅡの重複履修はできない。
ハードウェア基礎及びソフトウェア基礎の履修は、情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱの2科目4単位の修得を条件とする。
- (10) 外国語
 - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「[外国語科目の単位認定²](#)」の頁を参照すること。
 - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (11) (1)～(10)までの上記で修得すべき単位30単位以外に6単位以上を修得すること。

(B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計74単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『福祉臨床基盤科目』から必修16単位を修得すること。
- (2) 『福祉臨床展開科目』から必修10単位と、施設ソーシャルワーク論、地域ソーシャルワーク論、子ども家庭ソーシャルワーク論、障害者ソーシャルワーク論、高齢者ソーシャルワーク論、保健医療ソーシャルワーク論、リハビリテーション論Ⅰの7科目から3科目6単位を修得すること。
- (3) 上記で修得していない『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』の科目の中からと『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『SSW専門科目』『教育臨床専門科目』の科目の中から、42単位を修得すること。
- (4) 履修登録の条件が指定されている科目が「(C)積上指定科目」として示されているので、必ず確認すること。
- (5) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に

1. 大学共通科目

39～50ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定

205・206ページを参照のこと。

1. 卒業論文

188~193ページを参照のこと。

必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。

- (6) 卒業論文の履修は、最終年次の前年次までに90単位以上を修得していることを要件とする。
詳しくは、「卒業論文」の頁を参照すること。
- (7) 実習科目を履修する場合、実習費を当該科目の履修年度において納入しなければならない。
科目名及び金額については、この履修ガイドの「学則」の最後に示してあるので確認すること。

(C) 積上指定科目

以下の科目においては、履修登録の条件が指定されているので注意すること。

- 精神保健福祉援助実習：3年次後期までの「社会福祉士受験のための指定科目」および「精神保健福祉士受験のための指定科目」の単位修得を条件とする。
※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。
- 福祉臨床応用実習：相談援助実習指導Ⅱ、相談援助実習指導Ⅲおよび相談援助実習の単位修得を条件とする。

社会福祉士関係科目の履修について

相談援助実習指導Ⅱ、相談援助実習指導Ⅲ及び相談援助実習を履修登録できる条件

条件1. 2年次前期までに履修済（単位修得済）であること

- ①【全学科】相談援助実践論（2年次前期）
②【福祉臨床学科のみ】福祉臨床基礎実習（1年次通年）

条件2. 2年次後期に履修済（単位修得済）であること

- ①【全学科】相談援助実習指導Ⅰ、相談援助入門実習

条件3. 2年次後期までに履修済（単位修得済）もしくは3年次において履修中であること

- ①【全学科】相談援助演習Ⅰ

条件4. 3年次において履修中であること

- ①【全学科】相談援助演習Ⅱ（条件3との関連で、相談援助演習Ⅰとの並行履修を認める）

条件5. 社会福祉士国家試験受験科目群のうち、以下の16科目から、2年次前期までに13科目（8割相当）を履修済（単位修得済）であること

- ①1年次通年科目：社会福祉概説
②1年次後期科目：心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、ソーシャルワーク論Ⅰ、社会保障論Ⅰ
③2年次前期科目：医学知識Ⅰ、社会福祉調査論、ソーシャルワーク論Ⅱ、ソーシャルワーク方法論Ⅰ、地域福祉論、高齢者福祉論、児童・家庭福祉論、公的扶助論、社会保障論Ⅱ、障害者福祉論、医療福祉論

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

(D) その他

- (1) 『大学共通科目』及び『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『SSW専門科目』『教育臨床専門科目』で修得すべき単位110単位以外に必要となる14単位は、上記の修得すべき単位110単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目²から算入できる。
- (2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。
- (3) 他学科専門教育科目は56・57・61ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。
- (4) 副専攻科目³については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。
- (5) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

2. 社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

51~62ページを参照のこと。

3. 副専攻科目

223~231ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単位数			
		必修	選択		
大学共通科目	人間科学		2単位	6単位	(注)14単位
	人文科学と人間		2単位		
	自然・科学技術・人間		2単位		
	社会と人間		2単位		
	地域と文化		2単位		
	宗教と文化	キリスト教文化	2単位		
		諸宗教文化	2単位		
	演習				
	演習科目				
	総合講義				
キャリア教育関連科目	キャリア教育			42単位	専門教育計 74単位
	日本語科目		4単位		
	情報科目		2単位		
	外国語		8単位		
計			6単位	24単位	6単位
学科専門教育科目	福祉臨床基礎科目	16単位		42単位	
	福祉臨床展開科目	10単位	6単位		
	社会福祉士専門科目				
	精神保健福祉士専門科目				
	SSW専門科目				
	教育臨床専門科目				
	計	26単位	6単位		
社会福祉学部他学科専門教育科目					
他学部他学科専門教育科目					
国際交流関係科目					
副専攻科目					
計			32単位	30単位	48単位
合計				124単位	14単位
					124単位

(注) この14単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)

2年次終了までに、下記の事項を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。

次の(1), (2), (3)を全て含み50単位以上を修得していること。

(1) キャリア教育関連科目(日本語科目)：日本語表現Ⅰ及び日本語表現Ⅱ 各2単位 4単位

(2) キャリア教育関連科目(情報科目)：情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱ 各2単位 4単位

(3) 福祉臨床基盤科目：福祉臨床入門 2単位, 福祉臨床基礎実習 2単位 4単位